

【山口労働局登録第2号】

一般建築物石綿含有建材調査者講習

5月以降の開催予定

●6月11・12日に中東部地区の山口県セミナーパークで開催します。その後は7月29・30日に下松会場、9月2・3日に岩国会場での開催となります。

●9月の岩国会場での開催は、昨年同様岩国市役所様の会議室となります。岩国地区での数少ない開催ですので、この機会にご検討ください。



回	日 時	会 場	募集定員	受講料・テキスト代(消費税込み)
6	5月13・14日(月・火) 1日目 9:00~16:30 2日目 9:00~16:50	下松市勤労者総合福祉センター 下松市潮音町 2-16-8	残り数名 申込受付中	
7	6月11・12日(火・水) 1日目 8:45~16:00 2日目 8:50~16:50	山口県セミナーパーク 山口市秋穂二島 1062	定員60名 申込受付中	全科目受講 35,000円 石綿作業主任者所持 32,000円 テキスト代 5,181円
8	7月29・30(月・火) 1日目 9:00~16:30 2日目 9:00~16:50	下松市勤労者総合福祉センター 下松市潮音町 2-16-8	定員40名 申込受付中	※都合により空きが出る場合がありますのでキャンセル待ちも承ります。
9	9月2・3(月・火) 1日目 8:45~16:00 2日目 8:50~16:50	岩国市役所会議室 岩国市今津町 1-14-51	定員30名 開催決定	

【フルハーネス型安全帯特別教育(FH)の開催】

○ 建設業の仕事に際しては、安全な作業床の確保が第一に求められますが、その組立等の作業に際しては安全帯の使用が何よりも必要となります。現在はより安全なフルハーネス型安全帯の使用が原則となりますが、正しく使用するための特別教育を修了し、知識を習得することが必要です。

○ 足場組立等作業特別教育に加え、フルハーネス型安全帯特別教育を開催いたします。新たに就業された方等にお勧めします。一定数の受講希望者がある場合、臨時講習にも応じます。



回	日 時	会 場	募集定員	受講料・テキスト代(消費税込み)
2	(FH) 6月5日(水) 9:10~16:50	下松会場 (下松勤労者総合福祉センター)	40人 申込受付中	(FH) 受講料 9,000円 テキスト代 946円

【7月1日から1週間、「全国安全週間」が実施されます】

令和6年度週間スローガン 『危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全』

今年で97回目となる全国安全週間は、労働災害を防止するために産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。

皆様のたゆまぬ努力により労働災害は長期的には減少していますが、令和5年の労働災害については、死亡災害は前年を下回る見込みであるものの、休業4日以上之死傷災害は前年を上回る見込みであり、近年、増加傾向に歯止めがかからない状況となっています。

特に、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する死傷災害、墜落・転落などの死亡災害が依然として後を絶たない状況にあります。労働災害を少しでも減らし、労働者一人一人が安全に働くことができる職場環境を築くためには、不断の努力が必要であり、労使一丸となった取組が求められます。

6月1日(土)から30日(日)までを安全週間準備期間として、各職場における巡視やスローガンの掲示、労働安全に関する講習会の開催など、安全意識の啓発のための取組を行いましょう。

【 山口労働局長登録第 171 号】石綿作業主任者技能講習 】

5月30・31日、7月8・9日石綿作業主任者技能講習（助成金対象）開催します

- 5月末の開催後は、次は7月開催となります。応募状況次第では、9月に追加開催する予定です。調査者講習の受講を希望される方で、その受講資格を取得されたい方は計画的に受講してください。
- 石綿作業主任者技能講習を修了された方が、続けて石綿調査者講習を受講できるように、開催会場・開催時期を考慮した講習を開催しています。石綿作業主任者技能講習を合格見込みとして、二つの講習を同時に申し込むこともできます(合格が必須)。
- 当センターでは講習終了後、修了試験（考査）を実施し、合格者には即日修了証を交付します。事前に写真添付された申込書の送付をいただかないと修了証を作成できませんので、手続きは1週間前までにお願いします。予約後正式申込み及び受講料の納付手続きがなされない場合、キャンセルとみなすことになりますので、失念されませんようにお願いします。

回	日 時	会 場	募集定員	受講料・テキスト代(消費税込み)
4	5月30・31日(木・金) 1日目 8:45～16:30 2日目 8:50～15:30	山口県セミナーパーク 山口市秋穂二島 1062	定員60名 申込受付中	受 講 料 12,000円 テキスト代 2,013円 ※都合により空きが出る場合がありますのでキャンセル待ちも承ります。
5	7月8・9日(月・火) 1日目 9:20～16:00 2日目 9:10～16:50	下松市勤労者総合福祉センター 下松市潮音町 2-16-8	定員40名 開催決定	
6	9月中旬開催予定	山口県セミナーパーク 山口市秋穂二島 1062	予定	

◆◆◆ 令和6年「STOP！ 熱中症 クールワークキャンペーン」 ◆◆◆

◆「令和5年職場における熱中症による死傷災害の発生状況」は、全国では、死亡を含む休業4日以上
の死傷者数は1,045人、うち死亡者数は28人となりました。死傷者数のうち、全体の約4割が建設業と
製造業で発生しています◆死亡者数は、建設業が最も多く、製造業、警備業及び農業が同数で続きました。
山口県内でも、建設業、警備業、農業で各1件、近年にない3名の方が亡くなりました◆共通する原因と
して、①暑さ指数(WBGT)を把握していなかったこと、②熱中症予防のための労働衛生教育を行って
いなかったこと、③糖尿病、高血圧症など熱中症の発症に影響を及ぼすおそれのある疾病や所見を有して
いるものの配慮がなされていなかったことが挙げられています。このことから厚労省では

【1】暑さ指数(WBGT)の把握とその値に応じた熱中症予防対策を適切に実施すること

【2】作業を管理する者及び労働者に対してあらかじめ労働衛生教育を行うこと

【3】糖尿病、高血圧症など熱中症の発症に影響を及ぼすおそれのある疾病を有する者に対して医師等
の意見を踏まえた配慮を行うこと について重点を置く取組を図るよう呼び掛けています。

◆当センターではご要望により、熱中症予防のための管理者又は作業員を対象とした教育を行います。

令和5年7月	土木工事業	道路維持管理業務で草刈り作業中、倒れているの発見され、病院に収容されるも死亡したもの
令和5年7月	警 備 業	道路改良工事現場で警備業務についていた被災者が、作業終了後に倒れ、病院に収容されるも死亡したもの
令和5年7月	農 業	農地の草刈り作業の終了時刻、休憩所近くの道路上に倒れているのが発見され、病院に搬送するも死亡が確認されたもの